



# 北上の子

認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子  
北上小の合い言葉(三つの心) おもう心 むかう心 のびる心

厳しい暑さもようやく和らぎ始めました。空気が澄みわたり、待ちに待った爽やかで過ごしやすい季節が近づいてきています。

校舎は足場とカバーでその姿を隠しています。再びその姿を見られるのは、外壁の洗浄と塗装作業完了後となります。どのような姿が見られるか楽しみです。それは開校当時の校舎に戻るのではなく、また「新たな輝き」を放つ学校のスタートになるものと考えています。

夏休みが明けて1ヶ月、授業においては、落ち着いた雰囲気の中で、個に応じた学びや仲間との学び合いによる活動が行われています。一方で、体調を崩す子どもが増えたこともありました。元気づけることは大切ですが、時にゆったりと休むことも大切です。

10月15日(火)からは2学期が始まります。一人一人の子どもたちが、さらに自分自身の力を発揮できるような教育活動を目指します。今後ともご支援の程、よろしく願いいたします

## 授業参観・学級懇談会・行事説明会(9/12)

5時間目は担任による授業(5年生はスマホ講座)、その後学級懇談会(5年生は自然教室説明会、6年生修学旅行説明会)が行われました。保護者の方々には、改修工事が進行中の校舎の姿とともに頑張っって学習に取り組む子どもの姿を見ていただく機会となりました。ご来校いただきありがとうございます。

## にこペア活動(9/17)

上級生が主体的に下級生をリードして行う「にこペア活動」が本年度3回目の実施となりました。教室では「だるまさんがころんだ」「ロンドン橋落ちた」、グラウンドでは「ドッジボール」「ペアおにごっこ」などをして一緒に遊びました。上級生に優しく声をかけられ満面の笑みを浮かべていた下級生の姿が印象的でした。

## <4年生>起震車体験(9/18)

実際の地震の揺れを体験することで揺れの怖さを実感し、防災意識の向上と災害に対する知識のより一層の向上を図るために、三島市の「そよかぜ学習」を利用しました。手すりにつかまり、心の準備をして臨み「大丈夫だったよ」という子どももいれば、「揺れ、すごかったよ」「あの揺れが急にあったら怖い」という声もありました。



# 令和6年度 全国学力・学習状況調査について(北上小学校)

今年4月に実施された調査の結果から本校児童の学力や学習状況の概要をお知らせいたします。

国語 全国・県とほぼ同じ  
算数 全国・県とほぼ同じ



各教科の特に良いあらわれと改善が必要なあらわれは、次のとおりでした。

## 国語

### 《特に良いあらわれ》

- ・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。
- ・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。

### 《改善が必要なあらわれ》

- ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を適切に選ぶ力に課題がある。
- ・話し言葉と書き言葉の違いについての理解に課題がある。

### 【今後は…】

- ◎文章を細かく区切りながら、出題の意図を捉えられるように発問し、問題文への理解を深められるようにします。
- ◎構成した文章を友達と読み合い、改めて読み直す機会を増やします。
- ◎情報を整理したり、意図をくんだりする活動を取り入れます。

## 算数

### 《特に良いあらわれ》

- ・計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考え、求め方と答えを式や言葉を用いて記述することができる。
- ・直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解できている。
- ・簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができる。

### 《改善が必要なあらわれ》

- ・速さの意味について理解に課題がある。
- ・数量の関係を□を用いた式に表す力に課題がある。
- ・割る数が小数である場合の割り算において、割る数と答えの大きさの関係についての理解に課題がある。

### 【今後は…】

- ◎図やイラストを使って考えることで、問題のイメージをもてるようにします。
- ◎未知の数量を表す記号として文字や記号などを用いて、問題場面どおりに数量の関係を、式に表すことができるようにします。
- ◎計算のみの定着でなく、身の回りにある数値や数量に目を向け、性質を理解し、より身近な考え方が出来るようにします。

質問紙調査の結果から、全国や県と比べて、次のようなことが分かりました。

## 質問紙調査の結果

### 《特に良いあらわれ》

- ・自分にはよいところがあると思っている子どもが多い。
- ・「人の役に立ちたい」と思っている子どもが多い。
- ・学校の授業以外に1時間以上学習をする時間を確保している子どもが多い。

### 《改善が必要なあらわれ》

- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫しようとする力に課題がある。

